

第3次東温市総合計画基本計画(案)に対する意見の内容と市の考え・対応

No.	該当箇所	意見の内容	市の考え・対応
1	P21 施策1	<p>東温市には音響や照明設備が整った文化会館が無いため、過去から市議会の議題になっており、また、今「東温市に文化会館の建設を求める」署名活動も行われている。</p> <p>政策方針1「育ちと学びを支えるまちづくり」-政策5「文化財の保護と文化芸術の振興」-施策1「文化活動・鑑賞機会の充実」に、「●文化会館のあり方を検討し基本計画の策定を行う」を追加して、市民の意見や専門家の活用を行って基本計画を策定し、文化会館(ホール)の整備スケジュールを示して欲しい。</p>	<p>人口減少が進む中、新たな文化会館の建設は、多額の経費により将来世代へ大きな負担を残す懸念があることから、現時点で建設を前提とした計画を策定することは難しいと考えております。</p> <p>今後は、中央公民館をはじめとする既存施設の長寿命化や多目的な活用、また民間施設との連携を深めるなど、今ある資源を大切に活用しながら、文化活動を支える施策を推進します。</p>
2	P33 施策1	<p>消防体制の強化について、人員増加を目標に掲げておられる点は大変重要だと感じています。</p> <p>現在、松山圏域消防指令センターとの連携が始まっており、人員配置の効率化や体制強化につながっているのではないかと感じています。このような広域連携の取り組みを、指令業務に限らず、消防全体にも広げていくことはできないでしょうか。</p> <p>災害や救急はいつ起こるか分からず、常に備えておく必要がある分野だと思います。</p> <p>だからこそ、無理のない体制で日常的に余力を持たせることが、市民の安全確保にもつながるのではないかと感じます。</p> <p>また、消防職員の働き方は、そのご家族や地域の暮らしにも影響するものだと思います。消防に携わる方が安心して家庭を持ち、子育てしながら働き続けられる環境づくりは、将来的な人材確保の面からも大切ではないでしょうか。</p> <p>素人の立場からの意見ではありますが、人員増加だけでなく、体制のあり方そのものについても検討していただけたらと思い、提案させていただきました。</p>	<p>松山圏域での連携については、指令センターの共同運用に限らず、災害発生時の情報共有や相互応援体制の充実など、消防全体の体制強化に取り組んでおります。</p> <p>表現が分かりにくかったため、政策方針2「安全・安心が守られるまちづくり」-政策2「消防体制の強化」-施策1「消防体制の充実」の一文を「●松山圏域での連携を強化し、広域的な応援体制を充実させます。」と修正します。</p> <p>職員の働き方につきましては、政策方針7「みんなで進める“オール東温”のまちづくり」-政策2「持続可能な行財政運営の推進」-施策2「効率的な組織運営と人材育成」の中で取り組んでいきます。</p>

No.	該当箇所	意見の内容	市の考え・対応
3	P83 施策 1	<p>政策方針6「心豊かにつながり合うまちづくり」-政策2「人権尊重のまちづくりの推進」-施策 1「人権教育・啓発の推進」において、「人権教育協議会や人権対策協議会、各種団体との連携を強化し、指導者やリーダーとなる人材の育成に努めます。」とありますが、指標とする「人権講演会や研修会の開催回数」を増やすだけでは、人材が育つとは思えない。(現状では参加者が固定化している。受け身の講演会が中心に行われている。)人材を育成するのであれば、研修会、地域や団体において実際に人権啓発を担うことのできる人材の育成状況を把握できる指標の設定が望ましいのではないのでしょうか。</p> <p>(案 1)人権教育・啓発研修修了者数 (案 2)人権教育・啓発に関する地域主体の取組把握件数</p>	<p>ご指摘のとおり、現在の指標は人材の育成状況を把握するものではありませんが、講座内容を見直すことで、参加者がより人権を身近に感じ、積極的に人権啓発などが出来る人材になっていくと考えますので、次のとおり指標を設定します。</p> <p>【指標名】人権教育・啓発研修参加者数(人) 現状値:663(令和 6 年度) 目標値:900(令和 12 年度)</p>
4	P83 施策 2	<p>政策方針6「心豊かにつながり合うまちづくり」-政策2「人権尊重のまちづくりの推進」-施策 2「各分野における人権課題への対応」において、「人権課題に関する理解の促進を図るとともに、人権侵害への適切な対応に努めます。」とあり、指標(女性、子ども、高齢者、障がいのある人、外国人などに関することで人権上問題があると思っている人数)における目標値では、現状 3,013 人に対し、目標値を 2,600 人としている。</p> <p>啓発が進めば「問題がある」と認識する人は増える可能性があるのではないのでしょうか。目標値が下がったら、関心がなくなったという評価にならないのでしょうか。</p> <p>(案)人権に関する課題を身近な問題として感じている市民の割合</p>	<p>指標については、啓発が進み問題となる案件が少なくなることを目指して目標を設定しておりましたが、ご指摘のとおり、関心が無くなって数値が下がるということも想定されるため、ご提案のとおり指標を修正します。</p> <p>【指標名】人権に関する課題を身近な問題として感じている市民の割合(%) 現状値:-(令和 6 年度) 目標値:80(令和 12 年度)</p>